

会員企業の互学互修・人的ネットワークの形成・強化・発展の場

「ひょうご知財塾」開講

「ひょうご知財塾」では、企業のグローバル展開を支える知財活動にフォーカスした研究を行います。海外展開では想像もしていなかった知財案件に遭遇することが多々あり、適切に対応することにより企業成長を加速することもできますが、その逆のリスクもあります。多種多様な事案について一社で経験できることには限りがあります。豊富なグローバル知財マネジメント経験をもつ世話人、現役で活躍中のゲスト講師、さらにベテラン米国弁護士とのディスカッションを通じて、メンバーの案件対応力を強化することを目指します。同時にメンバーの人的ネットワークの形成・強化・発展を目指します。

グローバルに事業展開されている企業やグローバルな事業展開を目指す企業で知財マネジメントを担当されている方、グローバル知財マネジメントにご関心のある方、グローバル知財マネジメントに関する人的ネットワークの形成・強化・発展を望む方、ぜひご参加ください。

開催回数	全5回（6月・8月・10月・12月・2月）
運営形式	<ul style="list-style-type: none">各テーマに関する講演/ピッチの後、メンバーによるディスカッション（対面での実施）企業会議室で開催の場合は、企業見学を実施予定
世話人	兵庫県発明協会専務理事 井上二三夫
特別講師	株式会社明治 知的財産部長 石丸和彦氏（第2回） Crowell Moring法律事務所 パートナー弁護士 Tadashi Horie氏（第3回）
募集人員	20人
参加費用	全5回の受講費用 25,000円/人 *1企業から複数名の参加可、代理出席（メンバーの入替）可
申込期限	2025年6月13日（金）

	日程（仮）	研究テーマ概要
第1回	6月27日（金） 13:30～17:00	企業における知的財産部門の役割 ～グローバル展開を推進する知財活動～
第2回	8月29日（金） 13:30～17:00	社内の知財カルチャ醸成について ～グローバル紛争を戦い抜くために～
第3回	10月17日（金） 13:30～17:00	米国弁護士による講演会&ディスカッション ～Attorney-Client Privilegeと文書管理～
第4回	12月5日（金） 13:00～17:00	第三者知財に対する考え方（IPL vs FTO） ～本当にしなければならないことは何か～
第5回	2月6日（金） 13:30～17:00	協業・契約の考え方について ～知財リスクの観点から～

* 日程は、参加者・講師・会場の都合等により変更の可能性あり

* 会場は、兵庫県発明協会または会員企業会議室

日 程

研究テーマ

<p>第1回</p>	<p>6月27日(金) 13:30~17:00</p> <p>場所： 兵庫県発明協会</p>	<p>企業における知的財産部門の役割 ～グローバル展開を推進する知財活動～ 講演：世話人</p> <p>グローバル企業での40年を超える知財マネジメントの経験に基づき、グローバル展開を推進する知財活動について語る。神戸の会社が、グローバル巨大企業と競争の中で、グローバルトップ10の仲間入りをし、ヘマトロジー分野でグローバルNo.1に至る道のりで経験した様々な知財の知見を紹介する。</p>
<p>第2回</p>	<p>8月29日(金) 13:30~17:00</p> <p>場所： シスメックス テクノパーク</p>	<p>社内の知財カルチャ醸成について ～グローバル紛争を戦い抜くために～ ピッチ：①株式会社明治 知的財産部長 石丸和彦氏 ②世話人</p> <p>グローバル企業での長年の知財マネジメントや知財紛争の経験に基づき、社内の知財カルチャ醸成について、経営層・知財部門・研究開発部門を含む、全社全社員の教育・啓発活動について紹介し、議論する。</p>
<p>第3回</p>	<p>10月17日(金) 13:30~17:00</p> <p>場所： 兵庫県発明協会</p>	<p>米国弁護士による講演会への参加 & ディスカッション ～Attorney-Client Privilegedと文書管理～ 講演：Tadashi Horie氏 Partner, Crowell Moring</p> <p>Horie弁護士は、25年以上の経験を有する総合法律事務所のパートナー特許弁護士。出願、鑑定・訴訟・ライセンスを担当。長年Super Lawyersに選ばれている経験豊富な特許弁護士。多くの日本企業を代理。</p> <p>米国知財訴訟においては、Attorney-Client Privilegeや文書管理が、裁判の趨勢を左右することがある。Horie弁護士に、長年のご経験を踏まえてAttorney-Client Privilegeや文書管理に関連して、日本企業の知財マネジメントの注意事項を説明していただく。</p>
<p>第4回</p>	<p>12月5日(金) 13:30~17:00</p> <p>場所：未定</p>	<p>第三者知財に対する考え方 (IPL vs FTO) ～本当にしなければならないことは何か～ ピッチ：世話人</p> <p>昨今、IPLという言葉がしばしば用いられているが、その意味の共通の理解がないまま用いられていることがある。言葉を整理し、グローバル競争に勝ち抜くためにしなければならないことを議論する。</p>
<p>第5回</p>	<p>2月6日(金) 13:30~17:00</p> <p>場所：未定</p>	<p>協業・契約の考え方について ～知財リスクの観点から～ ピッチ：世話人</p> <p>グローバルビジネスにおいて、契約の持つ意味や重要性が国内ビジネスとは大きく異なる。グローバル契約の注意点について議論する。海外関連会社(グループ企業)との契約も含む。</p>

*開催日・開催場所・研究テーマについては、参加メンバーのご要望、講師の都合により変更することがある。